

# 和光市広沢複合施設「わぴあ」 ファクトシート

(2021年12月1日)

子どもから大人まで

みんなで作って みんなが広がる

懐かしいけど、新しい 和光市の“みらい”



## ■目 次

---

1. はじめに
2. 和光市広沢複合施設「わぴあ」施設概要
3. 事業にかかる年表
4. 運営会社
5. 施設一覧
  - 北エリア
  - 南エリア
  - 広 場
6. アクセス



**【本件に関するお問い合わせ先】**

一般社団法人和光市広沢エリアマネジメント 担当：谷田貝、小松（株式会社スーツ）  
電話番号：048-424-8033（12月4日13時より開通） Email：[info@wapia.jp](mailto:info@wapia.jp)

## ■はじめに

---

この度、埼玉県和光市「初」となる PPP/PFI（公民連携）事業である和光市広沢複合施設整備・運営事業（以下「本事業」といいます。）によって建設された和光市広沢複合施設「わびあ」が、2021年12月4日（土）13時より、グランドオープンいたします。

和光市では、長期休館となっていた和光市総合児童センタープール棟及び、老朽化が進んでいる総合児童センター本館棟の建替えについて検討を行いました。

その結果、本事業では、総合児童センターに隣接する国有地を合わせて活用し、児童センターとプールの他、認定こども園や児童発達支援センター、保健センター等を併設させた複合多機能施設の整備や、学童クラブを広沢小敷地内へ移転する整備等を進めることとし、また、施設整備等に係る費用を削減し、サービスのさらなる向上を目的として、公民連携による事業実施を行うことにしました。

このような経緯から、2018年1月には、和光市と、本事業のためだけに設立された特別目的会社である PFI 和光市広沢株式会社の構成員である民間事業者のユニ・アジアキャピタルジャパン株式会社（代表企業）、株式会社ティップネス、株式会社スーツ及びパートナーズ・ワン株式会社らとの間で基本協定書が締結され、本施設の建設・運営に向けて、本格的に始動いたしました。

また、本事業では、民間収益施設として東京建物リゾート株式会社が運営するおふろの王様和光店も、総合児童センター横に併設され、一体となって施設運営がなされます。

本施設は、総合児童センター、市民プール、おふろの王様和光店、コワーキングスペース「Wako Activity Room ONE MILE」、診療所 すこやかかわこう おやこサポートクリニックからなる北エリア、和光市保健センター、認定こども園 和光なかよしこども園、和光市児童発達支援センターやまぼうしからなる南エリアで構成されます。

南側の保健センターと認定こども園、児童発達支援センターは2021年4月にオープンしており、今回2021年12月4日のグランドオープンを機に、地域のにぎわいを創出する、和光市の新たなシンボルとなる施設を目指します。

今後「わびあ」は和光市と民間企業が力を合わせて運営し、たくさんの人に愛され、親しまれる場所になれるように努力してまいります。

## ■和光市広沢複合施設「わぴあ」施設概要

埼玉県和光市「初」となる PPP/PFI（公民連携）事業で誕生した複合施設



### 1. 施設概要

施設名称	和光市広沢複合施設「わぴあ」
所在地	埼玉県和光市広沢1番5-54号
アクセス	東武東上線・東京メトロ有楽町線・副都心線と和光市駅、駅南口から徒歩12分
建物配置	<p>&lt;北エリア&gt;</p> <p>総合児童センター、市民プール、おふろの王様和光店、コワーキングスペース「Wako Activity Room ONE MILE」、診療所 すこやかわこう おやかサポートクリニック</p> <p>&lt;南エリア&gt;</p> <p>和光市保健センター、認定こども園 和光なかよしこども園、和光市児童発達支援センターやまぼうし</p>
敷地面積	<p>11,974 m<sup>2</sup></p> <p>&lt;北エリア&gt;</p> <p>総合児童センター・市民プール：4,050 m<sup>2</sup></p> <p>立体駐車場・おふろの王様和光店：4,113 m<sup>2</sup></p> <p>&lt;南エリア&gt;</p> <p>認定こども園：2,083 m<sup>2</sup></p> <p>和光市児童発達支援センター：1,043 m<sup>2</sup></p> <p>保健センター：684 m<sup>2</sup></p>

延床面積	14,397 m <sup>2</sup> <北エリア> 総合児童センター・市民プール：3,272 m <sup>2</sup> 立体駐車場・おふろの王様和光店：8,945 m <sup>2</sup> (3,612 m <sup>2</sup> ・5,333 m <sup>2</sup> )  <南エリア> 認定こども園：1,042 m <sup>2</sup> 和光市児童発達支援センター：224 m <sup>2</sup> 保健センター：914 m <sup>2</sup>
建物構造	<北エリア> 総合児童センター・市民プール：鉄骨造 立体駐車場：鉄骨造 おふろの王様和光店：鉄骨造  <南エリア> 認定こども園：鉄骨造 和光市児童発達支援センター：木造 保健センター：鉄骨造
設 計	株式会社総合企画設計（複合施設全体） 株式会社玉岡設計（おふろの王様和光店）
施 工	株式会社浅沼組

## 2. 設計コンセプト

### (1) 複合施設全体の設計コンセプト

ヒト、コト、モノが交差する新しい交流の場として、地域と来訪者が交わり、賑わいや新しい価値が創造される施設を目指し、下記3つのワードからコンセプトを組み立てました。

#### ① 和光市のにぎわいの創出に寄与

温浴施設のコワーキングスペース・カフェテラス、児童センターのキッズルームなど室を広場に向けて開口部を多くすることで市民の活動が自然と視野に入ってくるような間接的（視覚的）な交流の促進ができる計画としました。

#### ② 周辺の緑豊かな住環境、シビックコアとしてのまちづくりに貢献

敷地周辺の豊かな緑をイメージし、周辺環境に溶け込むように緑豊かな土地利用計画としました。

川越街道、市道側に圧迫感を与えることがないよう緑地帯の形成を行い、プレーパークには元々地域の方々が植栽した高木を保存する計画とし、地域の名残を保存しました。

③ 周辺環境との調和を図り、品格ある街並み形成を目指す

周辺敷地は、学校や研究施設や行政施設が集積していることや、緑豊かな住環境が広がるエリアであることから、緑を引き立てる彩度を抑えた外壁や屋根の色彩を採用し、周辺環境との調和を目指す計画としました。

各施設の色や素材を揃え、敷地全体の一体感・統一性を演出したトータルデザインを行いました。

(2) おふろの王様和光店の設計コンセプト

エリアの魅力向上と賑わいの創出に向けて、公共施設とも一体的なシンボルにもなる 温浴施設を整備し、地域社会との繋がりを大切にする経営を前提に4つのコンセプトを組み立てました。

① 公共を支えるパートナーとして、温浴施設は子育て支援や市民の健康増進に寄与

多世代が快適な生活を送れ、健康でいられる効果を楽しめる温浴施設を計画し、またエリアの賑わい創出及び周辺エリアへの経済効果を生み出します。

② サード・プレイスとしての憩いと交流を提案

積極的に体を動かす能動的【動的】な市民プールに対して、民間収益施設は、湯船に浸かる、寝転がるなど受動的【静的】な利用方法となります。この【動】⇔【静】のコンセプトを分けることにより、目的にあった居心地のよいサード・プレイスを提供します。

③ PFI 事業との親和性に配慮した計画

民間収益施設の営業を優先した外観とせず、エリア全体に配慮した統一性のあるデザインとして、親和性を意識した外観デザインを計画。また、総合児童センターや民間収益施設・南エリアを結ぶ HUB を意識したわいわい広場の配置により、施設全体でも高い統一性を生み出します。

④ PFI 事業との相乗効果が期待できる取り組み

基本コンセプトで【動】と【静】を分けながらも、一部【動】の要素を取り入れることにより、公共施設を利用する方が民間収益施設も利用しやすくなり、またその逆など、エリア内での流動性を確保し、エリア全体での活用提案を実現します。

## ■事業にかかる年表

---

2017年4月	和光市広沢国有地等利活用基本方針の策定
2018年2月	和光市広沢複合施設基本計画の策定
2018年12月	優先交渉権者の決定
2019年1月	基本協定の締結
2019年4月	事業契約の締結
2021年4月	和光市保健センター、認定こども園 和光なかよしこども園、和光市児童発達支援センターやまぼうしからなる南エリアがオープン
2021年6月	和光市広沢複合施設の愛称が「わびあ」に決定
2021年12月	総合児童センター、市民プール、おふろの王様和光店、コワーキングスペース「Wako Activity Room ONE MILE」、診療所 すこやかわこう およこサポートクリニックからなる北エリアがオープンし、和光市広沢複合施設「わびあ」がグランドオープン

## ■運営会社

総合児童センター、市民プールの事業運営を行うのは、本事業を行う目的で設立されたPFI和光市広沢株式会社です。同社はユニ・アジアキャピタルジャパン株式会社、株式会社ティップネス、株式会社スーツ及びパートナーズ・ワン株式会社で構成されています。同社は和光市と、建設および20年間の管理運営契約（約53億円）を締結し、設計は株式会社綜企画設計、施工は株式会社浅沼組が実施。おふろの王様和光店は東京建物リゾート株式会社、認定こども園は社会福祉法人光輪会、児童発達支援センターは特定非営利活動法人ワーカーズコープが事業運営を行い、保健センターは和光市が直接運営します。

### 1. PFI和光市広沢株式会社

商号	PFI和光市広沢株式会社
本店所在地	埼玉県和光市下倉町5丁目1番1号
代表者名	代表取締役 西岡 正樹
事業内容	和光市広沢複合施設「わびあ」の開発・運営事業
会社説明	ユニ・アジアキャピタルジャパン株式会社、株式会社ティップネス、株式会社スーツ及びパートナーズ・ワン株式会社の構成員からなる和光市広沢複合施設整備・運営事業を行うためだけに設立された特別目的会社です。

### 2. ユニ・アジアキャピタルジャパン株式会社



商号	ユニ・アジアキャピタルジャパン株式会社
本店所在地	東京都千代田区神田美土代町9-1 MD 神田ビル7F
代表者名	代表取締役社長 戸田 幸浩
事業内容	不動産投資ファンドの組成、アレンジメント、不動産投資ファンドの運用、不動産投資アドバイザーおよびコンサルティング
URL	<a href="http://www.uni-asia.co.jp/">http://www.uni-asia.co.jp/</a>
会社説明	オルタナティブ投資を軸にアジアでビジネスを展開するUNI-ASIAグループの戦略子会社で、日本における不動産ファンド業界創成期の1998年より事業を開始し、着実に実績を積み重ねています。



### 3. 株式会社ティップネス



商号	株式会社ティップネス
本店所在地	東京都港区三田 3-13-16 三田 43MT ビル 14F
代表者名	代表取締役社長 酒巻 和也
事業内容	生活・健康関連事業、フィットネスクラブ経営
URL	<a href="https://www.tipness.co.jp/co/">https://www.tipness.co.jp/co/</a>
会社説明	日本テレビグループの一員として、生活・健康関連事業を展開しています。私たちは、長年培ってきた総合フィットネスクラブ事業での経験を生かし、健康で快適な生活文化のご提案を市民や地域の方々に継続して行っております。

### 4. 株式会社スーツ



商号	株式会社スーツ
本店所在地	東京都千代田区九段南4丁目6番13号ニュー九段マンション 301号
代表者名	代表取締役 小松 裕介
事業内容	経営支援事業、投資銀行事業、公民連携事業
URL	<a href="https://suits.co.jp/">https://suits.co.jp/</a>
会社説明	公民連携や中小企業等に対して経営支援を行います。私たちは、「プロ経営者」として、個人の能力を最大限に活かして、全ての人にある“リーダーシップ”を通じて、新しい未来を創造し、社会変革に貢献します。

5. パートナース・ワン株式会社



商号	パートナーズ・ワン株式会社
本店所在地	東京都港区芝公園2丁目9番3号
代表者名	代表取締役 西岡 正樹
事業内容	PFI・PPP事業、再開発事業
URL	<a href="https://partners1.co.jp/">https://partners1.co.jp/</a>
会社説明	地域による賑わいと新しいコミュニティの創出によるまちづくりをお手伝いします。押し付けによる受け身の参加ではなく、市民が主体となって活躍する、それが受け入れられて豊かな暮らしにつながる地域の実現に貢献できるよう取り組んでおります。

6. 和光市保健センター



商号	和光市保健センター
所在地	埼玉県和光市広沢1-5-51
URL	<a href="https://bit.ly/3I3sy5V">https://bit.ly/3I3sy5V</a> (※ 短縮 URL)
会社説明	市民の健康保持・増進を図るために設置される市の施設です。和光市広沢複合施設「わぴあ」内に職員が常駐する唯一の行政機関として、民間事業者とのパートナーシップにより、これまでにない公民連携による特色ある市民の健康づくり施策の推進と地域の健康課題の解決を目指します。

7. 社会福祉法人光輪会



商号	社会福祉法人光輪会
所在地	埼玉県所沢市三ヶ島3丁目1476番地1
代表者名	理事長 喜多濃 定人
URL	<a href="http://korinnomori.com/wako/">http://korinnomori.com/wako/</a>
会社説明	所沢市で幼保連携型認定こども園を2園運営しています。令和3年4月に和光市広沢地区に幼保連携型認定こども園『和光なかよしこども園』を開園いたしました。和光市の児童健全育成と子育て支援等に協力しております。

8. 特定非営利活動法人ワーカーズコープ



商号	特定非営利活動法人ワーカーズコープ
本店所在地	東京都豊島区東池袋1-44-3
代表者名	代表理事 田嶋 羊子
事業内容	子育て事業、自立就労相談支援、公共施設管理運営等
URL	<a href="https://wako-yamaboshi.roukyou.gr.jp/">https://wako-yamaboshi.roukyou.gr.jp/</a>
会社説明	和光市児童発達支援センターやまぼうしを運営し、成長や発達で気になる子どもを対象に、児童発達支援・放課後等デイサービス・相談・地域支援事業を行っております。

9. 東京建物リゾート株式会社



商号	東京建物リゾート株式会社
本店所在地	東京都中央区日本橋室町4丁目3番18号 東京建物室町ビル9階
代表者名	代表取締役社長執行役員 加藤 久利
事業内容	ホテル事業、ゴルフ事業、温浴事業
URL	<a href="https://www.tt-resort.co.jp/">https://www.tt-resort.co.jp/</a>
会社説明	東京建物グループの一員である当社は、東京建物の創設者・安田善次郎の教えである「お客様第一」「信頼第一」の精神を企業活動の原点とし、その理念のもとに、「お客様の多様なニーズにお応えし、ホスピタリティ溢れる快適で上質なサービスを提供することで、お客様に“最高の安らぎ”と“最上の寛ぎ”をお届けすること」を常に心掛けております。

## ■施設一覧



### 1. 北エリア

#### (1) 総合児童センター



年齢別に「ベビースペース」や「キッズスペース」、小・中・高校生のための「ティーンズスペース」があります。他には「シアターアリーナ」や「音楽スタジオ」もあり、夜間（19時以降）に関しては、一般の方も利用できます（一部予約制）。関東最大級の大型複合遊具「わびあタワー」や、公共施設初導入のAR技術を用いた「HADO」が注目のアイテムです。屋外エリアにも、道あそびができる「わんぱく広場」や様々なあそびやチャレンジができる「ぼうけん広場」を整備しています。

開館日時	月曜日から日曜日まで9時00分～21時00分	
休館日	毎月第2・4木曜日〔祝日に当たる場合は翌平日がお休み〕 年末年始〔12/29～1/3〕	
利用時間	未就学児	夕焼けチャイムまで可（小学生4年生以上きょうだい同伴が必須。保護者同伴の場合は19時00分まで可）無料

小学生	夕焼けチャイムまで可（保護者が迎えにくる場合は 19 時 00 分まで可）無料
中学生 高校生	9 時 00 分～19 時 00 分 無料
一般	19 時 00 分～21 時 00 分 有料



### 1. キッズスペースだいち

小学生以下の子どもとその保護者の方が利用できます。様々な遊具が設置されていますが、2階のキッズスペースそらまで登ることができる関東最大級の大型複合遊具（わびあタワー）での遊びが最大の魅力です。



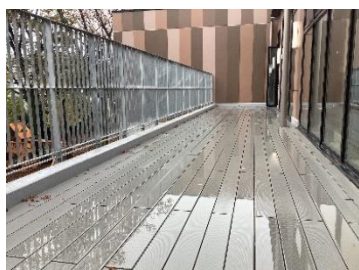
### 2. 相談室・静養室・救護室

相談時や小休止、急病の時の初期対応に利用できます。



### 3. キッズスペースそら

ドキドキゆらゆらのネット遊具で楽しめます。遊びながらバランス力や足指力が向上していきます。「わびあタワー」を使うと1階のキッズスペースだいちに降りることができます。



### 4. あそびデッキ（屋外）

2Fより出入りができるテラスのような空間です。どんな遊びができるのかな？ぼうけん広場も見渡せます。



### 5. 赤ちゃんルーム

「おむつ交換」や「授乳」が必要な赤ちゃんとその保護者の方のための部屋です。鍵付きですので安心して利用でき、パパやおじいちゃんおばあちゃんも利用できます。一組ずつ利用ください。



#### 6. ベビースペース

0歳からよちよち歩きの子どもとその保護者の方が利用できます。赤ちゃん向けのおもちゃ絵本を用意しております。「大型絵本の読みきかせ」や「ママ向けの座談会」などが開催されることもあります。



#### 7. キッズスペース

よちよち歩きの子どもから幼児とその保護者の方が利用できます。遊具や絵本・知育玩具などを用意しています。粘土や工作が出来るスペースを作ることもあり、動の遊びと静の遊びができるようになっています。



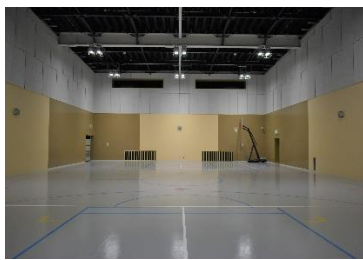
#### 8. ティーンズスペース

小学生・中学生・高校生が使えるスペースです。自習スペースや図書スペース、デジタルコンテンツ・テーブルゲームなども楽しめます。自分の時間や友達との時間を楽しむようになっています。



#### 9. 音楽スタジオ（あか・あお）

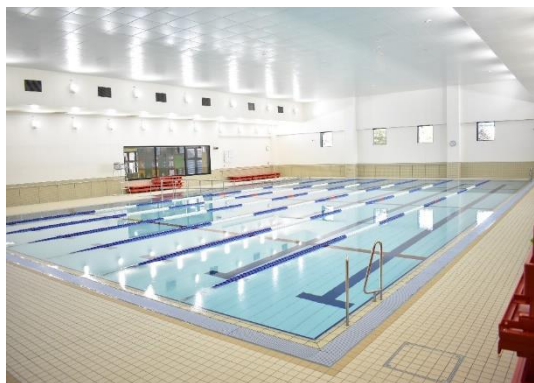
2つのスタジオには、いろいろな楽器を用意していますので音楽活動などが楽しめます。小学生・中学生・高校生が1人でも利用することができます。また、親子での利用も可能で、カラフルな部屋では室内の写真映りも最高です♪



#### 10. シアターアリーナ

26m×16mの広さがある多目的空間です。幼児や親子向けの無料開放（運動遊びなど）や小学生・中学生・高校生への無料開放（ドッジボール・バスケットボール・卓球など）だけでなく、親子で楽しめる習いごとや様々な企画事業を行います。注目のコンテンツは、公共施設初導入の「HADO（AR技術を駆使した未来スポーツ）」で、中高生が利用できます。

## (2) 市民プール



25mプール（7コース・水深1.0m～1.2mの可動床）と幼児用プール（9m×10m・水深57cm）があります。「個人利用」を中心に「団体コース貸切利用」、「キッズスイミングスクール」などの教室も実施します。個人利用では、泳ぐコースだけでなく、歩くコースも設定し無理なく健康づくりができます。

開館日時	月曜日から日曜日まで9時00分～21時00分	
休館日	毎月第2・4木曜日〔祝日に当たる場合は翌平日がお休み〕 年末年始〔12月29日～1月3日〕 施設メンテナンス日〔年間10日程度〕	
利用時間	小学1～3年生	保護者同伴が必須
	小学4～6年生	夕焼けチャイムまで可（小学生は、保護者同伴又は迎えにくる場合は21時00分まで可）
	中学生	19時00分まで可（保護者同伴又は迎えにくる場合は21時00分まで可）
	大人	21時00分まで可（保護者一人につき小学1～3年生、及び、未就学児を計2名まで同伴可）
利用料金 （2時間当たり）	子ども（3歳から中学生まで） 市内：200円 市外：400円 大人 市内：400円 市外：800円	



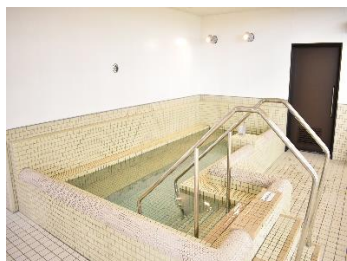
### 1. 25mプール

25m×7コース・水深1.0m～1.2mの可動床プールです。「個人利用」を中心に「団体コース貸切利用」、「キッズスイミングスクール」などの教室もあります。個人利用では、泳ぐコースだけでなく、歩くコースも設定し無理なく健康づくりができます。



## 2. 幼児用プール

子ども専用のプールで大きさは9m×10m・水深57cmです。子どもとその保護者の方が利用できます。親子での水慣れや 25mプールは少し早い子どもはこちらを利用ください。



## 3. ジェットバス

最大5名で利用できます。冷えた体を温めて血行を促進します。(安全上、小学生以下の子どもだけでのご利用はできません。)



## 4. 採暖室

4.8m×2.3mの採暖室です。冷えた体を温めて血行を促進します。脱水症状に気をつけ、適度な水分補給を行って下さい。なお、感染防止等の理由により、利用を制限する場合があります。

### (3) おふろの王様和光店



浴室は、1,500m から湧出する豊富な天然温泉を利用した各種浴槽、エリア最大級の人工炭酸泉、ロウリュウサウナなどバラエティー豊かなお風呂を用意しました。また休憩は新ブランド「かまくらうんじ」という大型有料ラウンジで、非日常の休憩空間でお風呂上りにのんびりおくつろぎください。おふろの王様和光店は、おふろの王様らしい楽しさをいっぱい濃縮した温浴施設です。

営業時間	9時00分～24時00分（最終受付23時00分） 年中無休 設備点検等のため休館する場合があります。
------	--



入館料	大人
	平日：950 円
	休日：1,050 円（中学生以上）
	子ども
	平日：350 円
	休日：450 円（4 歳～小学生）
	※4 歳未満無料

2F 有料ラウンジ「かまくらうんじ」

平日 500 円 休日 600 円（中学生以上のお客様が利用できます。）

和みカフェ Ousama（わいわい広場併設カフェ）

おふろの王様利用以外の方も利用できます。

営業時間 11 時 00 分～19 時 00 分



### 1. 天然温泉と種類豊富な浴槽

温泉は地下 1,500m より汲みあがられたナトリウム・塩化物・炭酸水素塩温泉(弱アルカリ性低張性温泉)を各種浴槽にてご堪能いただけます。またエリア最大級の人工炭酸泉、ロウリュウサウナなどバラエティー豊かな、おふろの王様らしさ満載のお風呂です。



### 2. 有料休憩ラウンジ

休憩は新ブランド「かまくらうんじ」という大型有料ラウンジを新たに用意しました。日々の喧騒を忘れられる非日常の休憩空間でお風呂あがりに最上の寛ぎをお届けします。



### 3. レストラン

1 階では温浴施設内のレストラン、2 階「かまくらうんじ」内のカフェ、広場からだれでも利用できるオープンカフェを用意しました。各レストラン・カフェでこだわりや利用しやすさなどのコンセプトが分かれています。

(4) コワーキングスペース「Wako Activity Room ONE MILE」



コワーキングスペース「Wako Activity Room ONE MILE」は、子ども向けワークショップ等での活用、ビジネスイベントやサークル活動など幅広く活用できる施設です。となりにオープンカフェもあり、より利用しやすい環境を用意しています。

営業時間	10時00分～19時00分（時間外のご利用についてはご相談ください） 年中無休 設備点検のため休館する場合があります。
利用料金	カフェ利用者 無料 貸切予約時 500円/1時間

併設している「和みカフェ Ousama」を利用の方は室内利用可能。

貸切予約をご希望の方は「おふろの王様和光店」にてご予約ください。

（貸切予約時はカフェ利用者のご利用はできません。）

(5) 診療所 すこやかわこう およこサポートクリニック



隣接する児童発達支援センターやまぼうしの子どもの受け入れと、近年増加している発達障がい、及び発達障がいの疑いのある子どもを対象とする小児科診療所です。和光市保健センターと連携し社会適応の障害を早期介入により予防することを目的とした診療所です。

診療科目	小児科・小児精神科（予定）
診療時間	火曜日～金曜日まで 9時00分～12時00分、14時00分～17時00分 土曜日 9時00分～12時00分
休診日	日曜日、月曜日

## 2. 南エリア

### (1) 和光市保健センター



成人の健康診査や各種がん検診、骨粗鬆症検診、肝炎ウイルス検診、歯周疾患検診、健康相談、栄養相談、精神保健相談、健康教育、わこう健康マイレージ、予防接種（成人・小児）、感染症対策、健康増進計画（健康わこう 21 計画・食育推進計画、自殺対策計画、和光市ヘルスプラン）等に関することを実施しています。母子の乳幼児健診や発達発育相談、心理相談 も実施しています。

開館日時	月曜日から金曜日まで 8時30分～17時15分
休診日	土曜日、日曜日、祝日、 年末年始（12月29日～1月3日） 休日の開所は各種健（検）診の実施日時によります。

### (2) 認定こども園 和光なかよしこども園



認定こども園 和光なかよしこども園は、0歳から就学前までの乳幼児を預かり、保育所と幼稚園の機能を併せ持つ施設です。地域の子育て支援も行います。

開園時間	月曜日から金曜日まで 7時00分～19時00分 土曜日 7時00分～18時00分
休園日	日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
利用時間	1号認定 8時30分～14時30分 2・3号認定 7時00分～19時00分（土曜日18時00分） 認定区分や就労等によってお預かりする時間が変わります。

園庭開放	月曜日・火曜日・金曜日の9時00分～14時00分（行事等により変更する場合があります。）
------	--

### (3) 和光市児童発達支援センターやまぼうし



和光市児童発達支援センターやまぼうしは、特定非営利活動法人ワーカーズコープにより運営され、成長や発達で気になる子どもを対象に、児童発達支援・放課後等デイサービス・相談・地域支援事業を行っています。

開館時間	月曜日から土曜日まで9時30分～17時30分
休館日	日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）
利用時間	児童発達支援事業 月曜日から土曜日まで9時30分～14時00分 放課後等デイサービス 平日：放課後の時間～17時30分 長期休暇：10時00分～16時00分



#### 1. 児童発達支援

成長や発達で気になる未就学の子どもを対象に、小集団での活動や遊びを通じて、日常生活の自立支援や機能訓練、お友達とのやりとりや自発性・表現力を身につけます。砂場や築山、おうちのあるお庭で思いっきり遊べます。



#### 2. 放課後等デイサービス

市内在住で、特別支援学校に在籍している子ども。小学生以上で、発達に心配のある子どもや身体障がい・重症心身障がいのある子どもを対象に、放課後や長期休暇中に、日常生活のトレーニングや意思表示の練習、機能訓練等を行い、生活力・社会性を身につけます。



### 3. 相談支援・地域支援

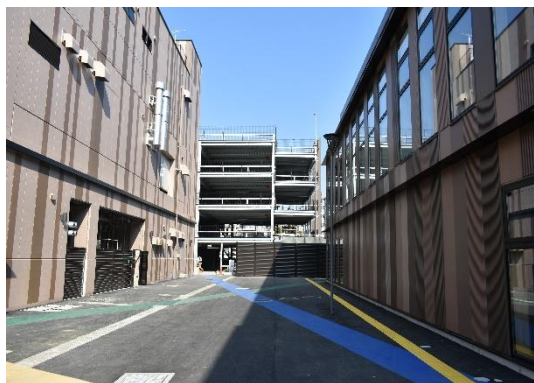
18歳未満の子どもで様々な福祉サービスを希望される方を対象に、児童発達支援や放課後等デイサービスなど、福祉サービス事業を希望される方のサービス利用計画を作成します。また、一定期間のモニタリングを行い、計画を見直します。

### 3. 広場

#### (1) わいわい広場

わいわい広場は、主にイベント会場として利用できる、大空間の広場となります。

#### (2) わんぱく広場



総合児童センター前にある南北 50m超の「道の広場」です。一般の道路ではなかなか出来ない「チョークでの落書き」や「スケボー」「鬼ごっこ」など、自分や他の人が怪我をしない範囲で思い切り自由に遊ばしましょう。一部遊び道具のレンタルもあります。

#### (3) ぼうけん広場



「土」の広場です。穴を掘ったり何かを削ったり、思い切り自由に遊ばしましょう。一部遊具も設置しますが、原則として、大きな危険が伴わない限り、ルールを設けず泥んこになってたくさん遊べます。企画として年に数回プレーパーク事業も計画しております。

■ アクセス

<交通のご案内>

東武東上線・東京メトロ有楽町線・副都心線和光市駅  
 駅南口から徒歩 12分

